

タクシー相乗りで料金負担軽減へ
社協がグループ作りをサポート

軽井沢町社会福祉協議会は10月1日から、グループを作つて相乗りのタクシー利用を促す「ほっとタクシー」事業を始めた。一人当たりの料金負担を抑え、高齢者らの外出機会を増やすのが目的。利用には町社協の「安心ほっと会員」の登録が必要（初年度のみ登録料1000円）。町社協の生活支援コーディネーターが、同じ日時に同じ目的地へ行く2~3人のグループ作りをサポートする。当面の目的地は、町内の病院・医院、地域通貨ルイザ券の使える店、町内のスーパー・マーケット、通いの場、木もれ陽の里に限る。滞在時間は個人差があるため、帰りはグループごと/or個別にタクシー等を手配する必要がある。問い合わせはTEL0267-45-8113（町社会福祉協議会）まで。



**首都圏で事業は継続も
大城レース、軽井沢から撤退**

旧軽井沢で100年以上営業を続けてきた、布製品販売の大城レースが11月3日を最後に閉店する。首都圏を中心に新店舗を探し、来年春の再開を目指す。ネット販売も継続するという。4代目のオーナー大城潔さんによると、数年前から売り上げが思わしくなく、社員には「今年で最後」と年頭に伝えていた。新型コロナによる



観光客減も決定打になった。「長年ご愛顧頂いたお客様に感謝の気持ちを表したい」と10月10日からセールを実施する。



水鏡 —雲場池の秋—



水面に映る影はしばしば私の眼を、心を立ち止まらせます。

ふるさと納税、使い道を見る化 御代田町がサイト開設

御代田町は9月25日、ふるさと納税の特設サイト「みよたんクエスト」を開設した。集まった金額に応じ、妖精「みよたん」がサイト上でレベルアップ。レベル1～30に応じた事業が、1つずつ実現していく仕組みだ。10月5日現在、既にレベル1の「みよたんの出張費（20万円）」、レベル2の「障がいのある子どもに職業体験（13万4千円）」を達成。町役場企画財政課の担当者によると、ふるさと納税の様々な事業を同時に進



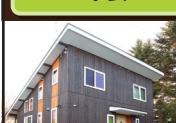
「みよたんクエスト」
ホーム画面。

職人の技が生かされた 快適な「木の家」

**冬場の管理費、
電気代の心配が
不要**

**厳しい軽井沢の
冬でも
暖かな家**

**お客様の理想
の家を
予算内で**





完成物件随時 見学受付中

中軽井沢
リリヤ近く

軽井沢の風土にあった家をつくり続けて44年



セイケンハウス
 SEIKEN HOUSE





軽井沢オフィス／軽井沢町大字長倉1888-9 TEL.0267-45-1155
本社／小諸市甲549-2 企画・設計（株）青建設計

<http://www.seiken-house.jp>

子猫を
助ける

ミルクボランティア、
募集しています。

ミルクボランティアって 何?

保護した子猫を一時的に預かり、
授乳するボランティアのことです。
詳しくはHPをご覧ください。

今年はコロナウイルスの関係で、病院祭が中止
になりました。ボランティア活動資金に充てる
募金のご協力もお願いしています。

お知らせ

あさま動物病院

TEL 0267(32)6454

<http://www.asama-animal.jp>

平日 9:00~11:30/17:00~18:30
水・土曜・祝日 9:00~11:30/10:00~12:30

至小諸 R18 至諏井沢
しづの街道
here
代田
文番
代田中学校
桜並木通り
至佐久